

授業に関するアンケート（2018年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね4ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
共通学芸科目

(1) 授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約90%で、多くのクラスで「そう思う」が最多の選択率であった。・担当者や科目による評点分布の大きな差異や傾向は見られなかった。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約83%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約85%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
4. 教員からの一方向的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約74%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約58%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
6. 言葉による説明だけではなく、受講生の理解を促進する工夫がなされましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約85%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
7. 自主学習を促す工夫がなされましたか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約54%であった。・担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
<ul style="list-style-type: none">・「パワーポイント等」の選択率が16.5%で最多で、次に「話しか方」が9.4%であった。・選択の傾向は例年と同様であり、とくに際立った特徴は見当たらない。

(2) この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に1週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
概ね時間が少ないほど選択率が高くなるが、「2時間以上3時間未満」よりは「3時間以上」の方がわずかながら多く、熱心な受講者が一定の割合で存在していることがわかる。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
<ul style="list-style-type: none">・評点が低くなるにつれて選択率が高くなる傾向となった。・受講者数が多くても高い評点を得ている科目も少なからずあり、授業方法の工夫がうかがわれる。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
<ul style="list-style-type: none">・肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約72%であった。・登録者数の少ない科目で評点が比較的高い傾向が見られた。

12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。

- ・ 「授業内容」の選択率が 61.9%と最多で、他の科目区分と比較して著しく高い。これは科目区分の位置付けから考えて当然の結果と言える。
- ・ 「先輩・友人の勧め」の選択率が 16.0%で、他の科目区分と比較して著しく高い。

(3) この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。

- ・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 80%であった。
- ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。

14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。

- ・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 73%であった。
- ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。

15. DWCLA10 の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください（複数選択可、なしも可）。

- ・ 「思考力」「分析力」「創造力」が選択率の上位 3 項目であった。
- ・ 「キャリアのための自己表現演習」のように、受講者数の多い講義科目でも「プレゼンテーション力」「コミュニケーション力」のような項目できわめて高い数値を示している例があることは特筆される。

(4) その他

全ての項目において肯定的な評価の合計が昨年度に比べて上昇しており、授業の内容及び方法が着実に改善されると推察される。

教育開発支援センター